

資産別リターン表（2011～2025）

●一つの資産に集中投資するよりも、複数の資産に分散投資するほうがリスク(リターンの振れ幅)を抑えることができます。
 長期的な資産形成を行うためには、各資産のリスク・リターンの特性を考慮した資産配分が重要です。

●本資料は、毎年末を基準とした期間1年のリターンランキング(円ベース)を表しています。
 分散投資は相対的に値動きの「ばらつき」が少ないので、長期で見ると運用成果が安定していることがわかります。

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1位	国内債券 +2.2%	世界リート +47.9%	先進国株式 +55.2%	世界リート +30.1%	国内株式 +11.5%	コモディティ +7.9%	新興国株式 +31.9%	国内債券 +1.0%	先進国株式 +27.6%	新興国株式 +15.3%	コモディティ +41.3%	コモディティ +33.9%	先進国株式 +33.1%	先進国株式 +33.7%	新興国株式 +29.9%
2位	新興国債券 +2.0%	新興国株式 +34.0%	国内株式 +54.5%	先進国株式 +21.9%	新興国債券 +1.3%	新興国株式 +7.8%	国内株式 +21.5%	先進国債券 ▲3.7%	世界リート +22.5%	先進国株式 +9.9%	世界リート +39.7%	分散投資 ▲1.1%	国内株式 +27.6%	新興国株式 +20.7%	国内株式 +25.8%
3位	先進国債券 +1.6%	新興国債券 +31.4%	分散投資 +25.6%	新興国債券 +19.8%	国内債券 +1.2%	新興国債券 +6.1%	先進国株式 +19.3%	新興国債券 ▲4.2%	国内株式 +18.8%	国内株式 +7.5%	先進国株式 +37.6%	新興国債券 ▲2.2%	世界リート +16.8%	国内株式 +19.8%	先進国株式 +20.0%
4位	先進国株式 ▲8.4%	先進国株式 +30.8%	世界リート +23.2%	先進国債券 +17.4%	世界リート +0.8%	先進国株式 +5.0%	世界リート +13.1%	世界リート ▲7.5%	新興国株式 +17.3%	先進国債券 +5.5%	分散投資 +19.6%	国内株式 ▲3.0%	新興国債券 +16.6%	新興国債券 +18.9%	コモディティ +14.6%
5位	分散投資 ▲8.9%	分散投資 +24.5%	先進国債券 +22.7%	分散投資 +14.1%	先進国株式 ▲1.1%	分散投資 +3.3%	分散投資 +11.8%	分散投資 ▲8.2%	分散投資 +13.9%	分散投資 +2.2%	国内株式 +12.9%	国内債券 ▲5.4%	新興国株式 +15.9%	コモディティ +17.5%	分散投資 +13.3%
6位	世界リート ▲12.1%	国内株式 +21.3%	新興国株式 +20.3%	新興国株式 +13.3%	分散投資 ▲3.4%	国内債券 +3.2%	新興国債券 +4.9%	先進国株式 ▲9.5%	新興国債券 +11.6%	新興国債券 +0.6%	新興国株式 +11.4%	先進国株式 ▲5.4%	分散投資 +15.4%	分散投資 +16.5%	新興国債券 +10.0%
7位	国内株式 ▲16.8%	先進国債券 +19.0%	新興国債券 +16.7%	国内株式 +10.9%	先進国債券 ▲4.3%	国内株式 +0.4%	先進国債券 +4.9%	コモディティ ▲12.8%	コモディティ +6.3%	国内債券 ▲0.8%	新興国債券 +9.3%	先進国債券 ▲6.4%	先進国債券 +14.3%	世界リート +15.6%	先進国債券 +8.3%
8位	コモディティ ▲17.3%	コモディティ +10.2%	コモディティ +10.1%	国内債券 +4.5%	新興国株式 ▲11.7%	世界リート ▲0.7%	国内債券 +0.2%	新興国株式 ▲13.6%	先進国債券 +5.2%	コモディティ ▲8.5%	先進国債券 +4.5%	新興国株式 ▲8.3%	国内債券 +0.5%	先進国債券 +9.3%	世界リート +4.3%
9位	新興国株式 ▲22.7%	国内債券 +1.7%	国内債券 +2.1%	コモディティ ▲5.1%	コモディティ ▲24.6%	先進国債券 ▲3.6%	コモディティ ▲1.3%	国内株式 ▲15.5%	国内債券 +1.7%	世界リート ▲11.5%	国内債券 ▲0.2%	世界リート ▲12.3%	コモディティ ▲1.6%	国内債券 ▲3.2%	国内債券 ▲6.2%

※本資料は、年1回データを更新する予定です。

※各資産とも、Bloombergが算出する代表的な指数を使用。

※表中の「分散投資」とは、8資産を均等に配分したものです。

出所：Bloombergより水戸証券作成

2025年12月末 現在

【審査部審査番号2603080号】

「水戸ファンドラップ」の手数料およびリスク事項について

【リスクについて】

- ・「水戸ファンドラップ」は、投資一任契約に基づき有価証券等に投資する取引です。運用成績は、投資一任契約に基づき運用される有価証券等の価格変動に応じて変化します。
- ・「水戸ファンドラップ」が投資対象とする投資信託は、主に株式および債券等値動きのある証券（外貨建て証券は為替リスクもあります）を投資対象としているため、基準価額は変動します。特にエマージング市場等の価格変動は、株式市場全体の平均に比べて大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与えることがあります。したがって、投資元本が保証されるものではなく、これを割り込むことがあります。また、運用における損益は、すべて投資者としてのお客さまに帰属します。
- ・資料に示された過去の実績は、将来の結果を保証するものではありません。

【手数料について】

- ・「水戸ファンドラップ」は、運用資産残高に応じて、定期的に報酬（手数料）をご負担いただきます。報酬の体系には、「Aタイプ（固定報酬のみ）」と「Bタイプ（固定報酬＋成功報酬併用）」の2つがあり、ご契約の際、お客さまに選択していただきます。
- ・「Aタイプ（固定報酬のみ）」：残高基準日の運用資産の時価評価額に対し、最大2.090%（年率、税込）を乗じた額をご負担いただきます。
- ・「Bタイプ（固定報酬＋成功報酬併用）」：固定報酬については、残高基準日の運用資産の時価評価額に対し、最大1.567%（年率、税込）を乗じた額をご負担いただきます。成功報酬については、成功報酬評価基準日での収益相当金額に対し11.0%（税込）を乗じた額をご負担いただきます。
- ・上記以外に、「水戸ファンドラップ」が投資対象とする投資信託の信託報酬として、純資産総額に対し最大で1.7908%（税込）を乗じた額をご負担いただきます。また、換金時の基準価額に対し最大0.5%を乗じた額の信託財産留保額をご負担していただく場合があります。さらに、運用状況に応じこれら投資信託の監査費用等が別途必要になりますが、事前にその料率・上限額等を示すことはできません。

※ リスク・手数料についての詳細は、ご契約に際しあらかじめまたは同時にお渡しする「約款・規定集」、「契約締結前交付書面(A)」、「水戸ファンドラップ 契約締結前交付書面」、「水戸ファンドラップ口座約款」、「水戸ファンドラップ投資一任契約約款」、「各投資信託説明書（交付目論見書）」等をご覧ください。

水戸証券株式会社

商号等／水戸証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第181号

加入協会／日本証券業協会 一般社団法人資産運用業協会

- ・当資料は、当社（水戸証券株式会社）が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。投資にあたりましては、ご自身の判断でなされますようお願い致します。
- ・当資料は、当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性や完全性、将来の運用成績について保証するものではありません。また、内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

Humanitation—信頼のきずな

